

学校保健

THE SCHOOL HEALTH No. 217

(財)日本学校保健会

生涯にわたり心豊かで
たくましく生きるこどもの育成

—主体的に取り組む健康な
ライフスタイルの確立—

第47回全国学校保健研究大会の主題
(平成9年・鳥取県)



センター的事業の重要性

日本学校保健会専務理事 青木 宣 昭

学校保健センター的事業は、昭和47年の保健体育審議会が文部大臣に答申した「児童生徒の健康の保持増進に関する施策について」を受けて、当時の閣議で、国に学校保健センターの設置が取り上げられたが、その実現を見ないまま、翌48年よりその学校保健センターで行うべき事業が本会に委託されて始った事業である。しかし、センター的という呼称はいかにも判然としない。また行っている事業は正に学校保健センター事業そのものなので、平成9年度からは「学校保健センター事業」と改称することとした。

当事業は前述の様に昭和48年から開始、以来、平成8年まで24年間、答申の主旨に沿って学校保健の充実推進のため、普及指導、調査研究及び健康増進の3部門を事業内容として積極的に進めて来た。

この間、その折々の様々な課題に応えるべく、設置した委員会は調査研究を中心に約90委員会、得られた結果を普及すべく出版した図書は有に100を超えている。

また、健康増進事業は、事業の最終段階の実施のため、昭和53年度より開始、これまでその実施を各都道府県学校保健会にお願いした。その数は延402学校保健会に及び、何れも多大な実績を上げて今日に到っている。

今後は、学校保健の情報センターの役割も認識して事業を進める方針である。

左のイラストは平成8年度作成の「眼の健康」のしおりの表紙です。



目次

眼の健康に関する調査研究委員会の報告	…2
眼の健康のしおりの紹介	…3
Q & A・眼の健康について	…4
センター的事業報告会	…5
北から南から・愛媛県	…6
学校保健募金協賛者ご芳名	…6
学校保健用品推せん一覧表	…7

会報をよくするため、読者のご意見を求めています。お葉書をお寄せください。

眼の健康に関する調査研究委員会の報告

児童生徒の眼の健康に関する調査研究委員会 委員長 所 敬
(東京医科歯科大学教授)

はじめに(委員会設置の趣旨)

文部省の学校保健統計調査によると、裸眼視力1.0未満の低視力の児童生徒が平成8年度には小学校で25.8%、中学校で49.8%、高等学校で62.7%にも及び、更に増加傾向にある。

近年は児童生徒の視機能に関する環境が大きく変わって来ている。すなわち、学校でも、スライド、OHP、テレビ及びパソコンなどが取り入れられると共に、放課後、屋外でスポーツをするよりも、屋内で勉強あるいはテレビゲーム等で過ごすことも多くなって来ている。この様な状況下で、これ以上視力を低下させないために、学校としてどの様な指導が出来るかについて調査分析を行い、これに基づいて昭和59年に作成された「児童生徒の眼の健康のしおり」の改訂と「報告書」を作成することを目的として設置された。

事業の経過

初年度は調査計画について議論を進め、具体的な調査方針を決めた。2年度はこの方針に従って、東京都区内の小学生520名、中学生725名、高校生311名；東京都下の小学生472名、中学生486名、高校生571名；地方中都市の小学生671名、中学生325名、高校生340名を対象として、①裸眼視力の測定、②オートレフラクトメーターによる屈折度の測定、③アンケートによる日常生活実態調査を行った。最終年度には前年度に調査を実施した児童生徒のうち、検査可能であったもの東京都内の小学生259名、中学生73名、高校生0名；東京都下の小学生263名、中学生159名、高校生0名；地方中都市の小学生503名、中学生201名、高校生144名について追跡調査を行った。

単年度解析結果では、学年別裸眼視力を小学校低学年、高学年、中学生、および高校生の4つの区分に分けて検討した。裸眼視力1.0未満の割合は、小学校低学年、高学年、中学生、高校生でそれぞれ26.2%、37.1%、53.6%、および70.9%であり、学年が進むにつれて低視力者は増加した。

学年別眼屈折度で屈折異常眼の割合は、小学校低学年、高学年、中学生および高校生でそれぞれ37.6%、49.8%、57.4%および71.8%で学年が高くなるにつれて増加しており、これは主として近視の増加

による。地域別にみると、裸眼視力も近視の割合も東京都下、東京、地方中都市の順であった。

裸眼視力と眼鏡等の使用状況をみると、裸眼視力0.1未満、0.1~0.2、0.3~0.6および0.7~0.9および1.0以上のものの割合は95.6%、74.6%、30.4%、5.0%および0.8%であった。裸眼視力が0.3未満のものの中で29.8%が、また中等度以上の近視があるにもかかわらず、6.8%の者が眼鏡等を使用していなかったことは問題である。

2年間にわたり、同一児童・生徒を検査した結果、前年度より裸眼視力の低下したものは小学校低学年、高学年、中学生および高校生でそれぞれ16.0%、15.4%、23.8%および60.2%、近視化あるいは近視が進行したものは、それぞれ19.0%、19.3%、16.4%、10.4%であった。

アンケート調査結果との関連からは、ゲームを毎日やっている男子に、また本を読む距離が近いものに近視の進行が強くみられた。

以上の結果をふまえて、眼の健康のしおり「児童生徒の眼の健康」を作成した。この眼の健康のしおりの内容として

- 眼の基礎的知識
- 屈折異常と正視
- よい視力を保つために
- 眼に関する Q & A
- 視力検査について

また、以上の調査結果に基づいて「報告書」も作成した。その内容は

- はじめに(本委員会の趣旨・目的)
- 調査の目的
- 調査の対象と方法
- 調査の結果
- 調査結果の考察
- 調査結果と「しおり」との関連
- おわりに

である。

まとめ

本委員会は、3年間の調査研究に基づき、「しおり」および「報告書」を完成させた。これらが児童・生徒の眼の健康に役立つことを期待したい。

『新訂児童生徒の眼の健康のしおり』の紹介

児童生徒の眼の健康に関する調査研究委員会 委員

米 元 まり子

(千葉県教育庁学校健康課指導主事)

篠 田 茂

(親和会篠田眼科クリニック院長)

しおり改訂の目的

日本学校保健会では、昭和59年に児童生徒の目の健康保持・増進の指針として「児童生徒の眼の健康のしおり」を刊行し、啓発に努めてきました。しかし、視力1.0未満の児童生徒の割合は増加を続けており、また児童生徒を取り巻く環境の変化も著しく、眼に関する指導の一層の充実を図る必要性が生じてきました。そのため、今回改訂版を作成して各学校に配布することとなりました。

このしおりには、眼の基礎知識、視力低下を予防するための生活指導上の留意点、視力検査にかかわる事項を載せてあります。また、児童生徒や保護者が比較的良好な疑問をもつことについては、Q&A方式で解りやすく解説しており、学校において眼の健康教育や健康相談等に活用いただけるような内容に改訂しております。

以下、しおりの大まかな内容についてご紹介いたします。

「はじめに」

過去10年の裸眼視力1.0未満の割合の推移や作成の目的等を述べています。

「眼の基礎知識」

眼のしくみ、視力、屈折異常等についての基礎的な知識を載せてあります。

「よい視力を保つために」

視力低下の防止やよりよい生活習慣の確立に必要な6つの事項について載せました。

1. 基本的な生活習慣を大切にしましょう
2. 姿勢と採光に注意しましょう
3. テレビ視聴やテレビゲームに注意しましょう
4. 眼の疲労を防止しましょう

5. 子どもの姿勢や行動の変化に注意しましょう

6. 黒板の管理と板書の文字に注意しましょう

「眼に関するQ&A」

児童生徒や保護者が比較的疑問に感じる事柄について、Q&A方式で書いてあります。

- 視力低下の原因は何ですか
- 視力がどの程度になったら医師の受診が必要ですか
- 近視を放置した場合どうなりますか?
- どのような状態になったときメガネをかけたらいいのでしょうか?
- メガネをかけたりはずしたりすると、度が進みますか?
- 「メガネ」と「コンタクトレンズ」のどちらがいいのでしょうか?
- スポーツをするときはメガネは使用しないほうがいいのでしょうか?
- 眼の発達と視力の変化は関係がありますか?
- 弱視とはどんな眼のことですか?
- 斜視とはどんな眼のことですか?
- 不同視とはどんな眼のことですか?
- 視力低下のほかに、学校で特に注意を要する眼の病気はありますか?
- 学校で発生しやすい眼の外傷はどんなものがありますか?

「視力検査について」

学校における視力検査の意義、視力測定時の注意事項や視力の判断基準等について解説をしています。

以上、簡単にしおりの紹介をさせていただきました。可愛いイラスト入りのしおりですので、お手元に届きましたらぜひ大いに御活用ください。

虎の門(40)

脳 の 閃 き

人の大脳には右葉と左葉があり、脳室の前後で脳梁によってつながれてはいるものの、それぞれの機能は驚くほど異なっている。

その謎の扉がようやく開かれ始めたのは比較的近年のことと言えるが、一般的に左脳は数学脳、あるいはコンピュータ脳といわれ、系統立った計算や記憶をつかさどり、その体系を歴史として伝える

こともできる。

右脳は感覚脳ともいわれ直観的に真実をとらえる。たとえばニュートンが林檎の落ちるのを見て万有引力の原理を直観したこと、これこそ右脳の機能であり、18年をかけて系統的な論文にまとめたのは左脳のはたらきである。湯川秀樹博士の中間子理論へのイメージも、入眠前のわずかな一刻に得ら

れている。すなわち左脳の影響が薄れた瞬間の閃めきにちがいない。

天才児を育てる教育法がいま求められているが、それは左右脳のバランスを発掘することにほかならない。大切なことはまず遊びでありペーパーテストではない。自由かつ達な身体活動の教育を棄てては、大らかな創造的人間を育てる事はできまい。(竹田鎧委員)



— 学校保健活性化のための —

児童生徒の眼の健康に関する調査研究委員会委員

Q…米 元 まり子 (千葉県教育庁学校保健課指導主事)

A…梶 田 雅 義 (福島県立医科大学講師)

Q1 近視は悪い眼と言われていますが、本当に悪い眼なのでしょうか。

A1 眼の屈折状態には近視、正視および遠視の3つがあります。これは私達の眼がピント合わせの機能を全く使っていないときに、どこがはっきり見えているかで判断されます。近視は眼の前のどこかにピントがあります。正視は無限に遠いところにピントがあります。そして、遠視は無限よりももっと遠くにピントが合っていることになり、結局どこにもピントがありません。

私達の眼の中には毛様筋という筋肉があり、この筋肉の働きで水晶体という虫メガネのように厚いレンズの厚さを変えることによってピントを合わせます。この機能を調節といいます。

調節は調節機能を全く使わないでピントの合う位置よりも近くを見るには役立ちますが、それよりも遠くを見ることはできません。若いときには十分な調節力があるので、正視の人では無限遠から手元まで連続してピントを合わせることができ、理想的な眼と考えられています。

近視は眼鏡を使用しなくても手元を見ることができますが、眼鏡を装用しなければ、遠くにピントを合わせることができないため、5メートルで測定する裸眼視力(眼鏡を使用しないときの視力)は低くなります。このために近視は悪い眼といわれることもあります。

また、遠視は十分な調節力がある年代では遠くも近くにもピントを合わせることができるために、良い眼と思われていることも少なくありません。しかし、調節の機能を多く使ってピントをあわせをすればそれだけ眼の疲れは多くなります。

したがって、同じ時間読書を続けた場合、近視が最も疲れ難く、遠視が最も疲れがで易いこととなります。一般に遠視の子供が落ち着きの無いのはこのためといわれています。近業作業や読書、学習の面からみれば、近視のほうが遠視よりも有利と言えます。医学的にみれば、近視も遠視も眼鏡をかけたときに遠くも近くも良く見えれば良い眼と診断します。悪い眼とは眼鏡やコンタクトレンズを使用しても良い視力が得られない眼を言います。眼が悪いから眼鏡をかけるのではなく、近視や遠視があるから眼鏡が必要なのです。眼鏡をかけて遠くも近くもよく見え、しかもあまり眼に疲れを起ささないような状況を維持することが大切と言えます。

Q2 裸眼視力が低いのに、眼鏡やコンタクトレンズなどを装用していない児童生徒の指導はどのようにしたら良いでしょうか。

A2 裸眼視力の低い児童は眼科医を受診するように勧めて下さい。眼鏡の装用は裸眼視力が低いためでは

なく、屈折異常(近視や遠視、乱視)がある場合です。裸眼視力が低い児童にはときに眼鏡を使用しても良好な矯正視力が得られない眼疾患が含まれている場合があります。この場合には、屈折異常がなければ、眼鏡装用の必要はありません。

しかし、遠視性弱視のような屈折異常がある場合には、たとえ眼鏡を装用することによって良好な矯正視力が得られなくても必ず眼鏡の装用を必要とする場合もあります。また、軽度の近視眼では遠くの小さなものを見るときにのみ眼鏡を必要とし、比較的大きな文字を書く先生の授業では眼鏡の装用を必要としないこともあります。反対に中等度の遠視眼では近方視力も遠方視力も良好であっても常に眼鏡の装用が必要です。遠視眼では遠方を見たときにもピントを合わせるための調節努力が必要で、近方視時にはなおいっそうの調節努力を必要とします。このため、眼鏡を装用しない場合には非常に疲れ易く、集中して同じところを長い時間持続して見ることが困難で、飽きっぽい性格になる危険性があります。

また、乱視眼では眼を細めることにより良好な視力が得られることがありますが、縦の線と横の線の濃さが違って見えるので、漢字の学習などで横の線が3本のところがはっきり見え、2本に判読してしまうなどの間違いを起し易くなります。この場合も正しい眼鏡の装用が必要です。このように、裸眼視力と眼鏡装用の是非には若干のずれがありますので、安易な指導は禁物です。

Q3 遠くの景色や星を見ると視力が良くなると言われていますが、本当でしょうか。

A3 いわゆる望遠法で裸眼視力が良くなるのは、調節緊張のために裸眼視力が低下している眼だけです。調節緊張は以前は仮性近視と呼ばれていましたので、現在でも仮性近視と呼ぶ人も多くいます。しかし、医学的な病態と言葉の意味が一致しないと言う理由で、仮性近視という言葉は用いられなくなりました。調節緊張はそれほど珍しい状態ではなく、長い時間読書をした直後には誰もが調節緊張状態にあります。読書後に遠くの方に眼を移すと、普通はすぐに遠くにピントが合いますが、調節緊張が強くなり過ぎると、なかなか遠くにピントが合わなくなってしまいます。このときに、近視になったと思い込んで、眼鏡の装用を開始すると、ますます調節緊張が強まっていきます。このような人では読書の間に望遠法を取り入れることによって、調節緊張を予防できます。遠くの山や星を見て望遠法ができるのは正視の人だけです。近視の人ではもっと近いところで良く、人によっては部屋の壁に掛かった額やポスターなどでも良い場合があります。遠視の人では眼鏡を装用していなければ、星を見ても望遠法にはなりません。

平成8年度学校保健センター的事業報告会

標記の報告会が平成9年3月10日(月)午前10時から東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された。参加者は都道府県・指定都市からの推薦者約374名が出席し報告と真摯な質疑があった。

初めに村瀬会長代理の矢野副会長が「このセンター的事業も発足以来24年を経過し、その活動は学校の内外における健康管理と保健教育に年々成果をあげている」とあいさつしたあと、文部省体育局学校健康教育課の北見耕一課長が「日頃のご協力に感謝する。近年心の健康や高校生の薬物乱用が重要な課題となっており、またアレルギーや目・歯の問題、エイズへの対策としての教育など、関係各位の役割には大きな期待が寄せられている」とひき続いての協力要請のあいさつがあった。

総合報告と質疑

矢野副会長が座長となり以下の報告と質疑が行われた。

1) 事業の概要と各委員会活動の概要

センター的事業企画運営委員長 青木専務理事
平成8年度は普及指導、調査研究、健康増進の3部門に分かれ、13の委員会、11の小委員会に221名の委員が参加して実施された。本年度からの新事業は調査研究事業の保健学習推進委員会、健康増進事業の養護教諭研修事業推進委員会の中に研修システム小委員会、保健室相談活動小委員会と、健康状態サーベイランス委員会の中にアトピー性皮膚炎小委員会が設置された。

2) 委員会の現状報告(各委員長)

① 児童生徒の眼の健康に関する調査研究委員会報告
委員長 所 敬東京医科歯科大学教授。本会報の2～4頁参照。

② 養護教諭研修事業推進委員会報告

委員長 高石昌弘大妻女子大学教授。養護教諭研修システム小委員会の副委員長には石原昌江岡山大学教授、保健室相談活動小委員会の副委員長には松野智子岩手県教育委員会指導主事が担当されている。

養護教諭が保健主事を勤めているのは、まだ10%であり、養護教諭の複数制が検討されている。

③ エイズ教育調査研究委員会報告

委員長 平山宗宏日本総合愛育研究所長。
エイズ教育情報ネットワーク小委員会
委員長 吉田勝美聖マリアンナ医科大学教授代理の中村洋一茨城県立医療大学助教授から報告された。

④ 水泳プール調査研究委員会報告

委員長 沢村良二前日本大学教授。学校医と水泳指導教員とのアンケート調査結果の解析を行っている。

3) 分科会発表の概要(各委員長)

① 児童生徒の骨の健康を守るための調査研究委員会

委員長 福永仁夫川崎医科大学教授。3年間の調査研究をふまえて「骨の健康づくり」という冊子を作成した。

② 保健主事資質向上委員会

委員長 吉田瑩一郎日本体育大学教授代理の稲垣克郎安城市立安城北中学校長が、平成8年9月に「保健主事の手引き」を作成したことを報告。

③ 喫煙・飲酒・薬物乱用防止指導研究委員会

委員長 高石昌弘大妻女子大学教授。指導の手引き・小学校編を作成し、小・中・高それぞれの特性をふまえた指導の手引き三部作が完成した。

「学校保健募金」協力依頼について

青木専務理事が学校保健募金の応募状況を説明するとともに、本会の財政状況を述べひき続いての協力を要請した。

以上で午前の日程を終了し午後からは下記の3分科会が各委員長ほか委員の先生方の出席のもと開催された。

1) 児童生徒の骨の健康を守るための調査研究委員会報告

あいさつ 副会長 西蓮寺愛憲

報告と質疑 委員長 福永仁夫 他委員

2) 保健主事資質向上委員会報告

あいさつ 副会長 矢野 亨

報告と質疑 委員長 吉田瑩一郎他委員

3) 喫煙・飲酒・薬物乱用防止指導研究委員会報告

あいさつ 副会長 松尾 学

報告と質疑 委員長 高石昌弘 他委員

当日配付の資料

(1)平成8年度学校保健センター的事業報告書 (2)保健主事の手引き (3)平成6年度児童生徒の健康状態サーベイランス事業報告書 (4)新訂喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導の手引き(高等学校編、小学校編-白表紙) (5)高等学校保健授業の改善をめざして (6)高校生用エイズ教育教材A I D S正しい理解のために (7)中学生用エイズ教育教材エイズを正しく理解しよう! (8)海外情報ニュースNo.32, 33, (9)会報「学校保健」No.215, 216, (10)平成8年度日本学校保健会編図書一覧 (11)骨の健康作り(しおり) (12)「学校保健募金」会計。

(文責 編集委員長 杉浦 稔)

北から南から

愛媛県学校保健会の活動

愛媛県学校保健会事務局

愛媛県学校保健会は、各郡市学校保健会(23組織)と、高等学校保健会で構成され、事務局を県教育委員会保健体育課に置いています。また、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保健主事、養護教諭の5部会を中心に、保健生活習慣の定着を図り、豊かな情操、強い意志と体力を持った健康でたくましい児童・生徒を育成することを目標とし、下記のような事業に取り組んでいます。

1. 各種研修会等の実施

(1) 養護部会研修会

- ・時期 7月中旬
- ・参加者 養護教諭及び学校保健にかかわる教職員
- ・内容 講演、学校保健に関する各種講習会

(2) 愛媛県学校保健大会

- ・時期 10月中旬
- ・参加者 校長・教頭・保健主事・生徒指導主事・学級担任・養護教諭・学校栄養職員・学校医・学校歯科医・学校薬剤師・市町村教育委員会関係者・PTA関係者
- ・内容 表彰、講演、研究発表、シンポジウム

(3) 保健主事研修会

- ・時期 11月中旬
- ・参加者 保健主事及び学校保健関係者
- ・内容 講演、研究発表、研究協議

2. 学校保健意識高揚事業の実施

(1) 学校保健功労者表彰

- ・時期 10月中旬(県学校保健大会で表彰)
- ・対象者 学校医・学校歯科医・学校薬剤師・郡市及び高等学校保健会関係者、保健主事、養護教諭、学校保健事務担当者
- ・内容 学校保健の推進に顕著な功労のあった関係者を表彰し、その功に報いる。

(2) 健康作文募集表彰

- ・時期 10月中旬(県学校保健大会で表彰)
- ・対象者 県下の小・中・高校及び特殊学校に在学する児童生徒
- ・内容 郡市及び高等学校保健会を通じ、県下の児童生徒から健康に関する作文を募集し優秀作を表彰する。

以上のような事業を通じ、今後とも学校保健・学校安全の発展と充実を目指し、努力してまいります。

「学校保健募金」協賛者ご芳名 (No.15)

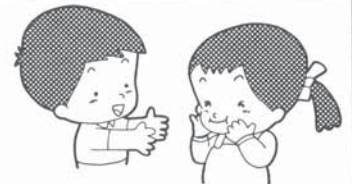
(記載順は受付順:平成8年12月12日~平成9年4月16日分)

- 【個人】
- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 柳米本人 | 澤田浪見 | 八十恭 | 衛雄一 | 八清大 | 田益林 | 敏英正 | 秀雄彦 | 横田新 | 山中井 | 輝嘉真 | 昭人理 | 細井吉 | 見上田 | 史靖雅 | 雄二子 |
| 中宮島 | 本垣井 | 道剛 | 一毅枝 | 大岩牧 | 林根 | 正敏陽 | 彦男一 | 田新越 | 井智田 | 嘉真京 | 子郎誠 | 吉中吉 | 上田鳴 | 靖秀秀 | 子典晃 |
| 中辻木 | 村垣本 | 喜浩 | 三夫久 | 高足片 | 尾立岡 | 嘉勝典 | 興也正 | 竹吉森 | 洋哲信 | 真京一 | 二志夫 | 羽羽山 | 河谷場 | 幹重英 | 一尤夫 |
| 榑橋水 | 日出男 | 日悦 | 彰西 | 中四西 | 山谷田 | 登志志 | 志雄ね | 小請村 | 安貞正 | 洋信 | 次宏三 | 富伊三 | 岡本内 | 科盛方 | 雄院夫 |
| 千西小 | 悦二章 | 雅子 | 大郎男 | 中大小 | 西塚々 | あ祥き | 江子郎 | 堀西岡 | 忠治正 | 安貞 | 三章弘 | 岩塩矢 | 水内藤 | 野破谷 | 子夫誠 |
| 吉青木 | 林川雅 | 子守 | 子守 | 百百岩 | 破中野 | 充松勇 | 恒子加 | 東津佐 | 一耕圃 | 正一 | 明彦二 | 坂半岩 | 浦破谷 | 武昭之 | 美助美 |
| 道澤八 | 信子 | 裕子 | 山芳 | 山芳 | 山芳 | 康祐二 | 二郎 | 本宮 | 尾 | 圃 | 子 | 岩 | 井田切 | 昭之助 | 美 |
- 【企業・団体】
- | | |
|------------|------------------|
| 奈良県健康教育研究会 | 岡山県学校薬剤師会 |
| 横浜市学校保健会 | 長野県学校薬剤師会 |
| 佐賀県薬剤師会 | 長野県教育委員会事務局保健厚生課 |
| 会長 岩本 義 虎 | 長野県歯科医師会 |
| 大垣市学校保健会 | 長野県学校医会 |
| 会長 西尾 駿 伸 | 宮城県柴田郡学校保健会 |
| 沖繩県歯科医師会 | 各務原市医師会 |
| 会長 又 吉 達 雄 | 藤沢市学校保健会 |
| 宮崎県医師会学校医会 | 岐阜県養老郡医師会 |
| 岐阜県学校保健会 | 埼玉県歯科医師会 |
| 群馬県医師会 | 大分県大分郡学校保健会 |
| 館林市邑楽郡医師会 | 羽島市医師会 |
| 富岡市甘楽郡医師会 | 京都市学校薬剤師会 |

育ちざかりのひと粒!

目・歯・骨を大切に……

ゼリー状ドロップ剤



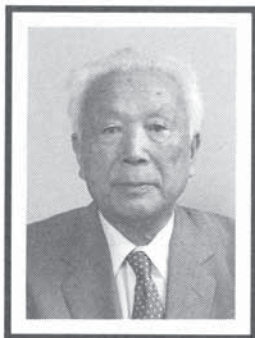
カワイイ肝油ドロップ



河合製薬株式会社

東京都中野区中野6-3-5

本会常務理事 下田 巧 先生 逝去



本会常務理事 下田 巧先生は3月13日、ご逝去されました。享年86歳。謹んでお悔み申し上げますとともにご冥福をお祈りいたします。

先生は福井師範学校専攻科をご卒業後、満州や東京都で教壇に立たれ、都立久

留米養護学校長・同北養護学校長を経て、昭和46年ご退職されました。

昭和47年度から全国特殊教育推進連盟理事長としてご活躍なされながら昭和54年からご逝去なされるまで本会の常務理事として、本会の発展に尽力され、学校保健の実践と指導に多くの足跡を残されたご功績は顕著であります。

葬儀・告別式は3月17日、東京都足立区の龍慶寺で多数の方々のご参列の下に執り行われました。

平成9年度「学校保健用品」推薦一覧表

平成9年4月1日～10年3月31日

	No.	品 目	摘 要	会 社 名
図 書	1	養護教諭－毎日の執務とその工夫－	養護教諭の実務参考図書	第一法規出版(株)
	2	養護教諭 －知っておきたい保健と教育のキーワード－	養護教諭の参考図書	第一法規出版(株)
	3	みんなの健康	水泳プール管理の映画	日産化学工業(株)
薬 品	1	カワイ肝油ドロップ	保健栄養剤	河合製薬(株)
	2	プール用殺菌消毒剤「ハイライト®」	プール用及び足腰洗い槽用殺菌消毒剤	日産化学工業(株)
	3	日曹ハイクロン	プール水の殺菌・消毒	日本曹達(株)
	4	医薬品「プール用バイゲンラックス」	プール用水殺菌剤	(株)カズサ
	5	アルボース石鹼液	手指の殺菌、消毒、清浄	(株)アルボース
	6	シャボネット石鹼液	手指の殺菌消毒、洗浄	サラヤ(株)
	7	こどもサンテ	目の疲れ、眼病予防、結膜充血、かゆみ等	参天製薬(株)
	8	ネフロスティックスL	尿検査用試薬	三共(株)
	9	トヨクロン-GIII	プール向け殺菌、消毒剤	東ソー(株)
	10	トヨクロン-H	プール向け殺菌、消毒剤	東ソー(株)
	11	ネオクロール	プール用殺菌消毒剤	四国化成工業(株)
	12	イソジンうがい薬	口腔内、のどの殺菌・消毒・洗浄、口臭の除去	明治製菓(株)
	13	速乾性手指消毒剤ヒビスコールS	手指の殺菌消毒	サラヤ(株)
	14	プール用殺菌消毒剤「ベースサン」	プール用、足腰洗槽用殺菌消毒剤	多木化学(株)
	15	アクアチェック5	簡易水質検査用試験紙	バイエル 三共(株)
器 具	1	コロロ自動うがい器	自動うがい器	サラヤ(株)
	2	ライオンこどもハブラシ	ハブラシ(低・高学年)	ライオン(株)
	3	携帯用酸素吸入器 O ₂ パック	呼吸困難時の応急用	ミドリ安全(株)
	4	サラヤ自動手指消毒器	手指消毒器	サラヤ(株)
	5	JES(呼吸、吸圧) シューズ	上げき・体育館用	日本教育シューズ協議会
	6	蘇生法教育人体モデル JAMY II	心肺蘇生法実習・訓練用	(株)ヤガミ
器 材 等	7	370 視力検査器 YST-2	視力検査A B C D区分、スクリーニング専用検査	(株)ヤガミ
	8	デジタル粉塵計 P-5 型	空気環境における浮遊粉塵の測定	柴田科学器械工業(株)
	9	残留塩素測定器 OT法	飲料水、水泳プール管理の遊離残留塩素の測定	柴田科学器械工業(株)
	10	風速・温湿度計	教室等の気流、温度、相対湿度の検査	日本カノマックス(株)
	11	デジタル粉じん計	教室等の空気清浄度の検査	日本カノマックス(株)
	12	マルチレコーダー	熱風保管庫用温度記録計	(株)ヤザキエス・アール・エム
	13	A B C D視力検査器 YST-7	視力検査A B C D区分、スクリーニング検査	(株)ヤガミ
	14	BLDG DOCTOR	室内環境総合測定 ロガーシステム	(株)ジェイ エム エス
	15	パルクリーンスペース MKS-SP40A	粉塵の除去(分煙対策)	ミドリ安全(株)
	16	パルクリーンテーブル MKS-TL20C	粉塵の除去(分煙対策)	ミドリ安全(株)
	17	パルクリーンカウンター MKS-CO15AC	粉塵の除去(分煙対策)	ミドリ安全(株)
新 規	1	パルクリーンパーティションMKS-LP15	粉塵の除去(分煙対策)	ミドリ安全(株)
	2	ポータブル快適性測定ロガー (PMV データロガー)	温度・湿度・グローブ温度・気流速度測定器	(株)ジェイ エム エス
	3	クリーンウェット	給食用等お手拭き紙	(株)トーヨ
	4	学校保健大事典	学校保健に関する総合事典	(株)ぎょうせい

洗うと同時に殺菌・消毒

シャボネット®石鹸液ユ・ム

お問い合わせは サラヤ株式会社 06(797)2525
東京サラヤ株式会社 03(3472)1521

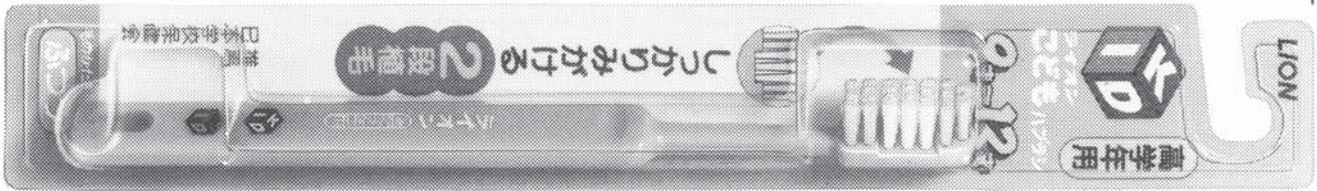


LION

しっかりみがける2段植毛採用

●低学年用(6才~9才) ●高学年用(9才~12才)

ライオン
こども
ハブラシ

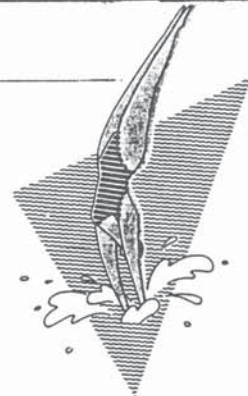


プール用殺菌・消毒剤

ネオクロール

四国化成工業株式会社

東京本社 大阪支社 福岡営業所 名古屋営業所 徳島第2工場
0472(96)8181 06(251)4111 092(431)4111 052(211)4111 0886(98)4111



学童の集団検尿に、 エームス尿検査試験紙。

エームス尿検査試験紙

ネフロスティックス®-L

体外診断用医薬品

バイエル・三共株式会社
東京都中央区築地6丁目19番20号

販売元:

三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3丁目5番1号 〒103 ☎(03)5255-7111

JU1694-S

学校保健大事典

SCHOOL HEALTH ENCYCLOPEDIA

財団法人 日本学校保健会推薦

「学校保健」にかかわるあらゆる分野の事象について
網羅した、画期的な「総合事典」

生活様式・環境の変化に伴う罹患疾病の多様化、成人病の低年齢化、スポーツ障害、エイズ、心の問題等、学校保健の領域の拡大に応じた、あらゆる分野の事象を網羅する画期的な総合事典。

◆編集代表◆
江口篤寿・高石昌弘
吉田瑩一郎・猪股俊二

◆編集委員◆
大津一義・市村國夫

B5判・924ページ・送料590円
定価13,650円(本体13,000円)
*定価は5%税込価格です。



株式会社 ぎょうせい

本社 東京都中央区銀座7-4-12 番104
本部 東京都杉並区萩窪4-30-16 番167-88
電話(03)5349-6652・6666 FAX(03)5349-6677